

ATF Automatic Transmission Fluid **COOLER**

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

BP5,BPL,GH8

BLITZ

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

御願ひ！！

- この取り扱ひ説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車 名：SUBARU IMPREZA、LEGAY TOURING WAGON
- 型 式：GH8,BP5,BL5
- エンジン：EJ20
- 年 式：07/06-(GH8),03/05-08/05(BP5),03/06-08/05(BL5)
- 製品名称：BLITZ ATF COOLER KIT
- 製品番号：10304
- 取説 No.：004

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ
- TEL：0422-60-2277
- 住 所：東京都西東京市新町 4-7-6
- FAX：0422-60-0066

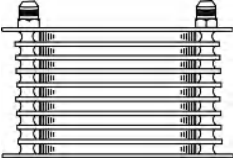
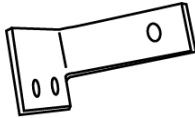
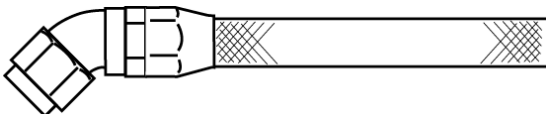
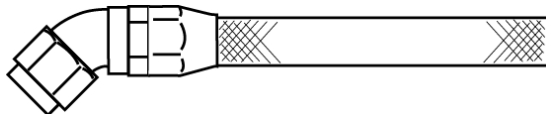
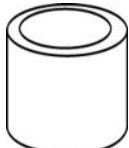
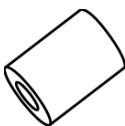
はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えたりしないよう、取り扱いには十分注意して下さい。
装着不良でオイル漏れや故障の原因になる場合があります。

重要事項の確認

- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、ラジエター、スロットル、インタークーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 出力向上等に伴うエンジン本体及び駆動系部品の破損等に関する保証は致しかねます。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- エンジンオイル漏れは車両火災となる恐れがあり、大変危険です。走行前には必ず点検を行なって下さい。
- 異物の混入によるエンジン破損を防止する為に、作業中はコア、ホース、アタッチメント、フィルター、エンジンブロックには封をする等、異物が入らないよう注意して下さい。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行して下さい。

■/パーツリスト■

コア本体 TYPE-E		ホースジョイント			
	1		2		
ステーNb.1		ステーNb.2		ステーNb.3	
	1		1		1
クーラーホースNb.1(L=800mm)		クーラーホースNb.2(L=800mm)			
	1		1		
カラーφ20×t=35.0		カラーφ20×t=10.0			
	1		1		
ホースバンド		ゴムキャップ			
	6		2		
フランジボルトM8×50	1	フランジボルトM8×25	1	フランジボルトM8×16	1
フランジナットM8	2	フランジナットM6	6	タイラップ	
				コリゲートチューブ	6

□組み付け作業手順□

- 作業の方へお願い。
 - ・作業が終了しましたら、本取扱説明書は、必ずお客様に返却して下さい。
- 作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。
 - ・純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
 - ・装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

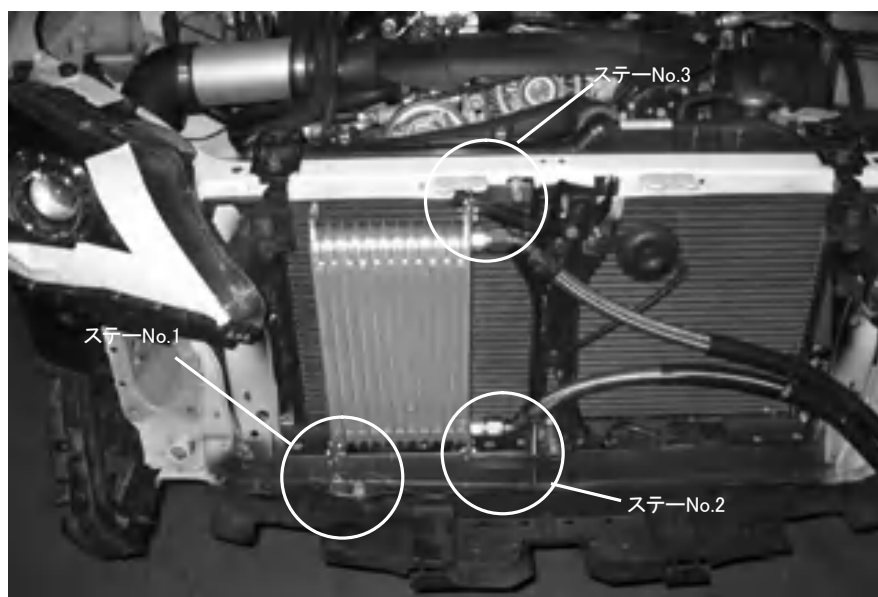
★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

□ノーマルパーツの取り外し□

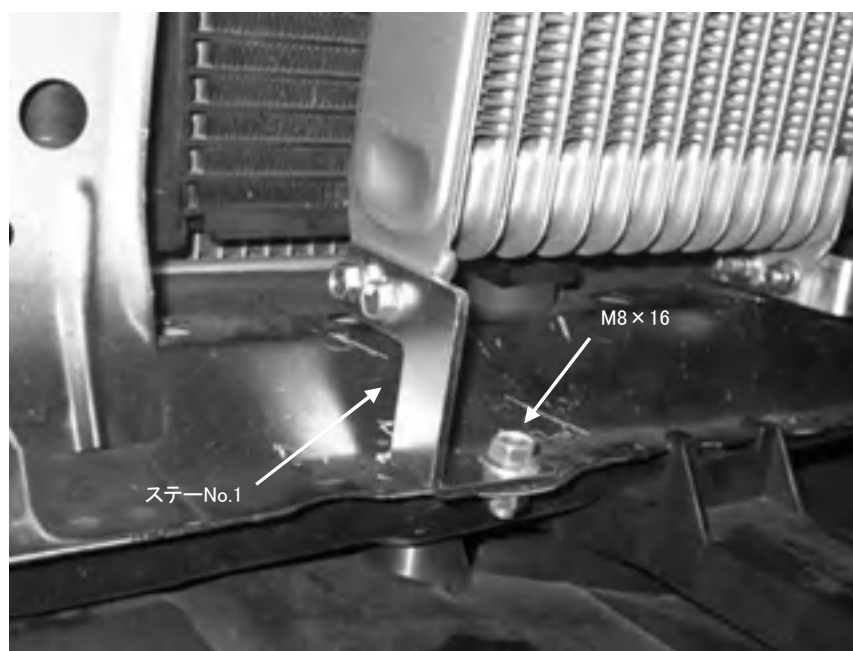
- ①作業前にバッテリーの（－）端子を取り外して下さい。
- ②車両をリフトアップし、フロントバンパー及び、エンジンアンダーカバーを取り外して下さい。
取り外しは、整備要領書等を参考に行なって下さい。

□キットの取り付け□

- ①コアを車両へ取り付けます。
ラジエター前車両右側（下図参照）へコアを配置します。
ステーNo.1、ステーNo.2、ステーNo.3 を使用します。取り付けは付属のボルトを使用してください。

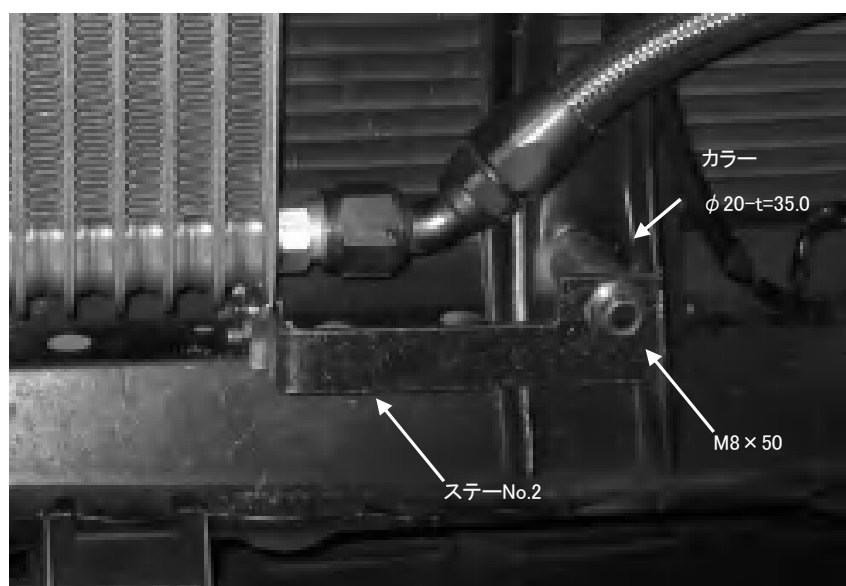


②ステーNo.1 取り付け図



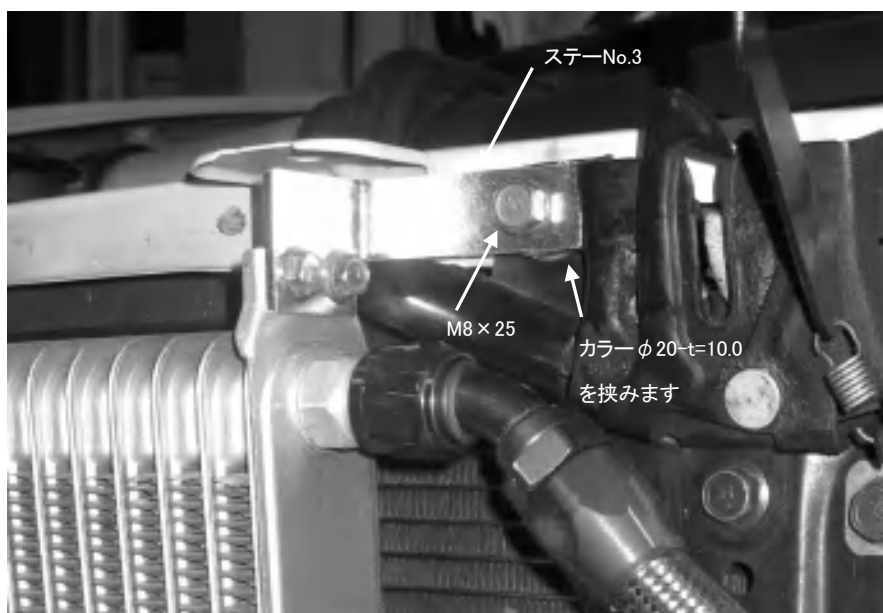
③ステーNo.2 取り付け図

ボディーとステーの間へ付属のカラーφ20-t=35.0を挟みます。



④ステータスNo.3 取り付け図

ボディーとステータスの間へ付属のカラーφ20-t=10.0 を挟みます。

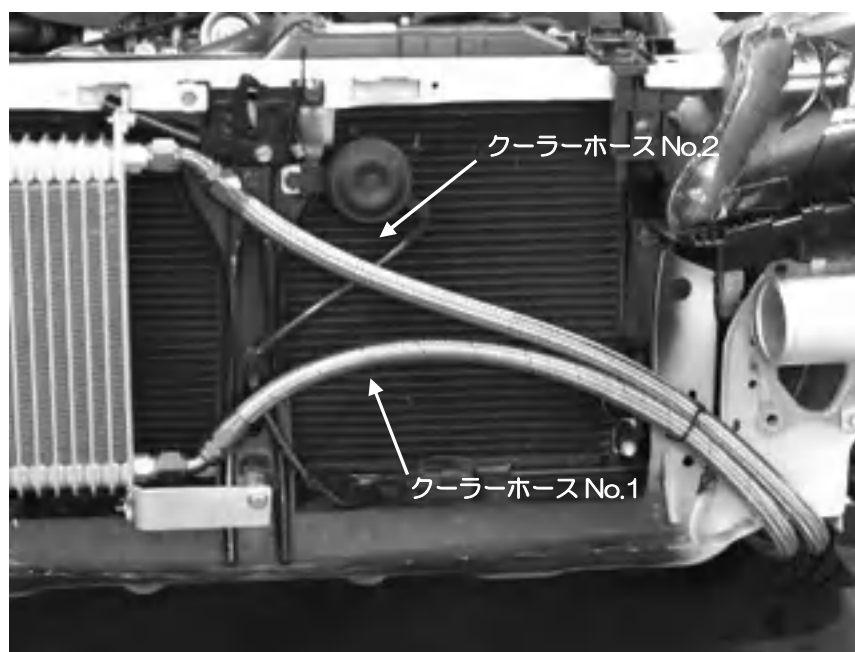


ステータスへ、付属のフランジボルト M6×16、フランジナット M6 を使用してコアを取り付けて下さい。コアが周囲へ干渉しない様位置を調整しながらボルト類を固定していきます。

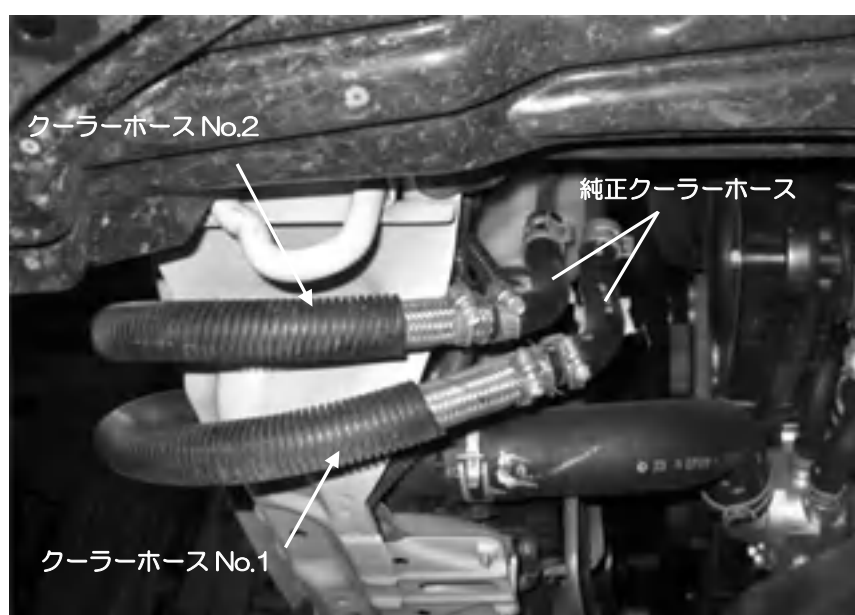
⑤クーラーホース No.1、No2 ヘジョイントパイプを挿し込み、付属のホースバンドで留めます。



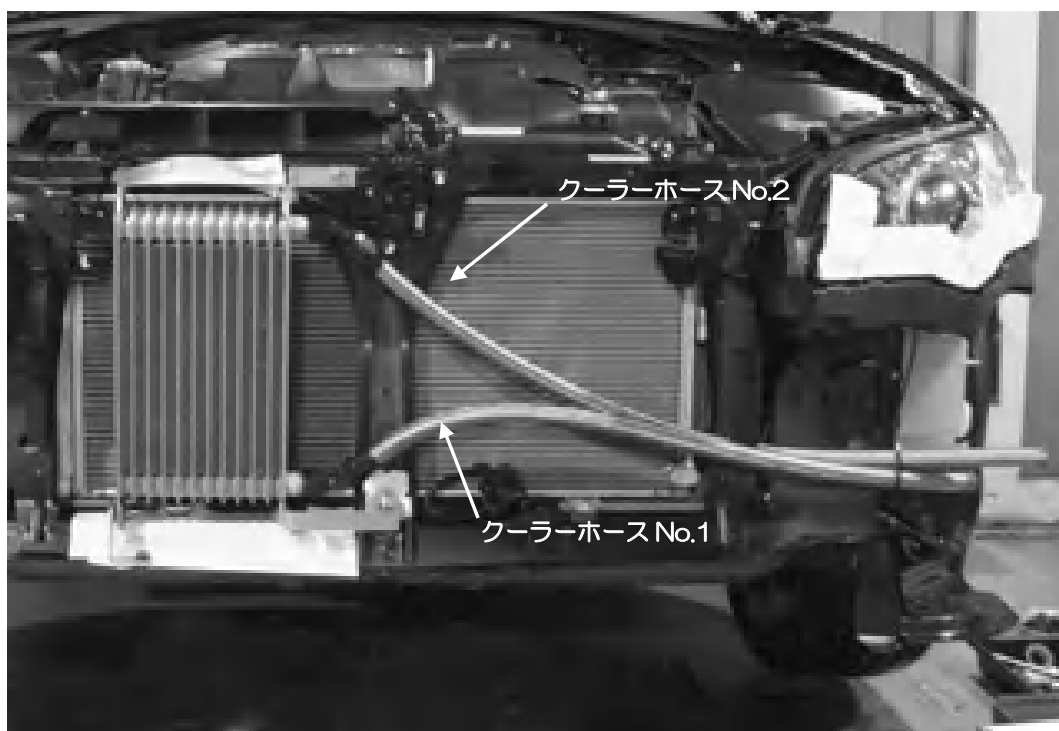
- ⑤クーラーホースをコアへ接続します。
ホースは下図のように左フェンダー下方向を通し、エンジンルーム方向へ向けます。
※取り付け前にホース内部を洗浄して下さい。



- ⑥ラジエターへ挿してある純正オイルクーラーホースをラジエターより切り離します。
ラジエター側は付属のゴムキャップ、純正クランプで塞いで下さい。
切り離れたホースを適度な長さで切り、クーラーホースへ接続します。接続部は付属のホースバンドで留めます
※純正オイルクーラーホース取り外す際にオイルが流出しますので、注意して下さい。



BP5,BL5 の場合、純正クーラーホースの先にフィルターが接続されています。
純正のクーラーパイプとフィルターの間へコアを接続します。図中の純正クーラーホースを切り離し、クーラーホースへ接続して下さい。ホースが不足する部分は、付属のゴムホースを使用して接続して下さい。



BP5,BL5 の場合



BP5,BL5 の場合

ホースが周囲へ干渉しない様、位置を調整しながらフィッティングを締めます。

ボディへ干渉する部分はコルゲートチューブを巻いて直接の干渉を防いで下さい。

⑧オイル補充、油量点検を行ないます。

○油量の点検ハレベルゲージで行ないます。ゲージにはH(HOT)とC(COOL)の面があります。油温が70℃以上の場合はH側のゲージで確認を行って下さい。また、ATFの入れすぎは不具合の原因となりかねますので、ゲージ内に収まるように調整して下さい。

○コア分(約0.6L)のATFを補充します。その後エンジンを始動し、アイドル状態でシフトレバーをPレンジからDレンジまでゆっくりと動かし、Pレンジへ戻します。アイドル状態のまま、レベルゲージで油量がゲージ内に収まっているか確認します。

⑨バンパーを取り付ける前に、干渉や漏れが無い点検を行なって下さい。

フィッティング接続部、ホース接続部にオイル漏れ、滲みが無い確認を行って下さい。また、ホース類がボディ等金属部へ干渉していないか確認を行って下さい。干渉している場合は、付属のコルゲートチューブをホースへ巻き、直接の干渉を防いで下さい。

⑩オイル漏れや、干渉が無く問題が無ければ、バンパー、アンダーカバーを取り付けます。

クーラーホースへアンダーカバーが干渉する場合は、アンダーカバーをカットしてホースの通路を確保して下さい。

以上でキット取り付け作業は終了です。

□注意□

□走行前には必ずオイル漏れがないか点検をして下さい。

□走行中に、異臭、異音、振動など異常があった場合は、安全な場所に車を止め、点検を行なって下さい。

□装着後も、定期的に緩みや干渉が無い確認を行って下さい。

BL⚡TZ